

戸田市の環境【概要版】

●平成28年度版●

戸田市



環境経済部



本紙は「戸田市の環境(平成28年度版)」(本編)の概要版です

第1部

総説



戸田市の概要及び年表を記載しています。

第2部 環境基本計画及び温暖化への取組

市内CO₂排出量（※平成25年度）
（本編P.31）

市民1人当たり

約5.48t-CO₂

【平成20年度比で8.9%削減】

目標値：**約4.48t-CO₂**

【平成32年度までに25%削減】

※統計データの関係上、平成25年度数値となります。
当計画値は平成22年に策定された区域施策編に基づいております。

省エネ・創エネ設備への補助制度
（本編P.59）

市では省エネ・再エネ設備を普及させるため、平成17年度から補助制度を実施しています。

平成27年度からは太陽光発電設備の設置に対し、市内事業者優遇処置を導入しました。

機器名	設置数	単価(円)	補助金額(円)	備考	概算CO ₂ 削減量(t/年)
太陽光発電	45	35,000/kW (市内)	5,651,250	185.50 kW (補助分)	104.09
		30,000/kW (市外)		206.13 kW (設置分)	
エコキュート	27	40,000	1,080,000		22.19
エネファーム	30	100,000	3,000,000		39.0
蓄電池	17	20,000/kWh	1,688,000		
HEMS	16	10,000	160,000		
合計			11,579,250		165.28

とだ環境ネットワーク
（本編P.28/P.29）

環境フェア

市内環境団体による活動の成果発表やクイズラリーを行いました。

参加団体数：24団体



環境出前講座

講座数 **19講座**

※昨年より1講座増加

講座開催実績

【平成27年度】 **6回開催 193人参加**

第3部 緑のまちづくりと自然再生

戸田ヶ原自然再生事業 (本編P.65)

新たに湿地再生区域Fにサクラウの植え付けを開始しました。



戸田ヶ原について多くの方に知っていただけるよう、イベントやパネル展示などのPR活動をしています。



平成27年度は戸田市役所、図書館などで実施しました。

苗木の無料配布 (本編P.62)



平成26年度より「とだグリーンウェイブ」を実施し、市民や事業者とともに市内緑化の推進に励みました。

参加団体	参加者数	場所提供団体数	植樹本数
14団体	164名	2団体	182本



水と緑のネットワーク形成 (本編P.63)

私たちの生活を支える 生物多様性

「生物多様性」とは、地球上にさまざまな生き物が存在し、これらの生命の一つひとつに個性があり、支え合って生きていることをいいます。「生物多様性」があることで、きれいな空気や水、適度な温度や湿度、衣食住のもととなる資源など、私たちが生きていく上で欠かせない「自然の恵み」が豊み出されます。

市内においても、彩湖・道徳グリーンパークや後谷公園など、まとまった緑がある場所では、涼しや、風のある空気が水、適度な温度や湿度、衣食住のもととなる資源など、私たちが生きていく上で欠かせない「自然の恵み」が豊み出されます。これも「自然の恵み」といえます。

しかし、人間活動による影響が生な要因で、「生物多様性」は各地で危機的な状況にあります。



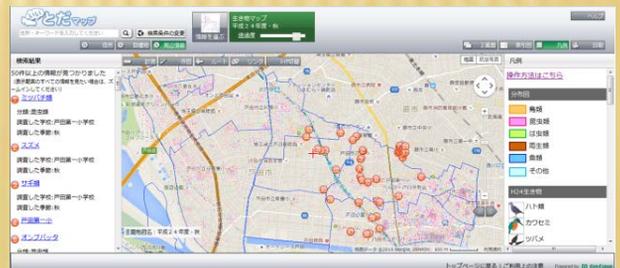
〈水と緑のネットワーク形成プロジェクト〉

市では、豊かな自然が残る彩湖・道徳グリーンパークや公園、住宅の庭などの緑や水辺をつなげて、市内に昆虫や鳥などを呼び込もうという「水と緑のネットワーク形成プロジェクト」を進めています。水と緑のネットワーク形成を進めるには、市民、事業者、市の3者がそれぞれ役割を果たし、連携・協働していく必要があります。



生き物マップづくり

平成26年夏に小中学校の協力のもと行った、生き物調査の結果を基に、生き物マップを作成し、平成27年度に地図情報「いとだマップ」で公開しました。



第4部 環境（公害）調査と現況



戸田市の「公害」「大気汚染」「水質汚濁」「騒音・振動」「悪臭・地盤沈下」「ダイオキシン類」「放射線」の計7項目について記載しています。

測定結果は本編（P. 68～P. 137）をご参照ください。

第5部 廃棄物処理の現況

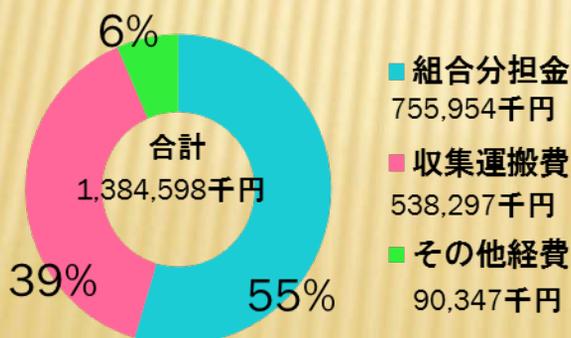
家庭ごみ処理の経緯と処理費用 (本編P.140)

平成27年度にごみ処理にかかった費用は下記のとおりです。

平成27年度市の一般会計決算



平成27年度ごみ処理費用



家庭ごみの排出量 (本編P.21/P.141)

1人1日当たりの家庭ごみ排出量
実績値(平成27年度)

639g

目標値(平成27年度)

683g

(※)平成27年度の実績値で目標値を達成しているが、平成28年度以降も引き続き減量できるよう取り組んでいきます。